



「宗教の靈を暴く」 Faisal Malick -Former Muslim Reveals The Religious Spirit

字幕は制限された時間内に表現しないとならないため、字幕と直訳は違うことをご了承ください。

字幕制作:リーハイバレー・ジャパニーズ・ミニストリーズ

無断で複製、公衆送信、配布等の利用をすることはできません。また、利用が認められる場合でも、著作者の許可無く変更、削除することを禁じます。

Youtube Link: https://youtu.be/-V_kLi1VEOQ

エクストリーム・プロフェティックにようこそ私はパトリシア・キングです
今日のプログラムは非常に力強い番組です

宗教の靈とそれを克服する方法を話します

今日のゲスト ファイサル・マリックが多くの洞察あるメッセージを語るのでどうぞ

最後までご覧下さい

今日から始めるシリーズでは 宗教の靈を暴きその克服の仕方を教えます

次のシリーズでは 政治の靈を暴きその克服の仕方を話します

今日の番組が本当に楽しみですファイサルとサビナは親しい友人であり

牧師としても預言者としても非常に尊敬しています

ロンや私や私達チームの良き友人でもあります

番組にようこそ 御国を広げるために神様が私達を引き合させたのだと思います

今日はこの節を見たいと思いますマルコ 8 章 15 節 イエスの御言葉です

イエスが弟子に「気をつけなさい」と警告し私の聖書には「！」が付いてます

イエスがこういう強い言葉を使う時は本当に気をつけなくてはなりません

「パリサイ人のパン種とヘロデのパン種とをよくよく警戒せよ」

パリサイ人のパン種が宗教の靈でヘロデのパン種が後で話す政治の靈のことです

パリサイ人のパン種が当時の宗教の靈でイエスが弟子に「気をつけろ」と言ってるの
です

気をつけないと 地雷を踏むようにやられてしまうぞ と

イエスについて行くと その心配はありませんがそれについて意見はありますか？

イエスがそれほど強調しているのは

パリサイ人のパン種と ヘロデのパン種への対処の仕方は違って 2通りあるからです

政治の靈と宗教の靈を同じように扱ってはならないという主からの警戒で

この二つの靈を扱う異なるプロセスを理解することが鍵だと思います

神の武器や戦略を識別し宗教の靈を扱わなければなりません

それをはっきりと話すことも鍵だと思います

あなたのミニストリーでもこれを何度も克服しましたよね

この靈と取り組むのに役立つのはイエスがサドカイ人に言った言葉で

「あなたがたは聖書も神の力も知らないから思い違いをしている」 -マルコ 12:24

宗教の靈とは「信心深い様子」をしますが力がありません

それが宗教の靈を見分ける基準です神の啓示・力・生命が宿っているかを見るのです

ただのプログラムや義務で 力が無くただの形式か それとも実質が伴っているのか

宗教の靈には必ず「信心深い様子」や形式が伴います

宗教の靈の話をする時悪靈の仕業だと人は言い それは正しいのですが

それ以上に 宗教の靈とは人の靈や魂が原因だと思います

人の肉が支配しようとするのです

創世記のエデンの園でもそれが起こったのです神がアダムとエバを創造して

園で幸せな家族として 神との関係を持っていました御国を支えるのは関係です

でも宗教は制度によって支えられています

御国とは神と共に行動し命の木の実を食べることです

でも宗教の靈とは知識で知識と理解によって支配しようとします

御国とは神と共に歩き御靈に導かれながら生きることです

でも宗教の靈は構造の中にあぐらをかいてしまう

同じ構造でも神が持たらすものなら良いのです

昼や夜 季節も神が創った構造で全ての構造が悪いと言っているわけではありません

でも自分の魂や理解による支配を望み構造の中で安心しようとしてしまうことは

世界中の宗教がこれに基づいており人間が支配するためのものなのです

だからアダムとエバも生まれながらの権利を手離した

神と共にいて 園を歩き 関係を楽しみ命の木の実と主の臨在を楽しむところから

善惡の知識の木の実を食べ 自分達で善惡を判断しようとして 構造の中に陥ったの

です

自分で何が正しいかを判断しようとあれこれ選択することが宗教の源なのです

これが良い事の基準です 従いなさいこれが悪いことなので背を向けなさい

悪いことをしたら こう償いなさいと でもそれは神の支配ではなく 全て人間の支配

なのです

あなたはそういう宗教的組織の中で育てられ生きてたのですよね

正にその中で育ちました 人は宗教の靈に縛られた環境に捕われがちですが

心は正しいのに知らずに組織の中に引き込まれ「何かがおかしい」と思い始めるので

す

自由を感じず 前とは心が違う 何かに捕われたようでその宗教組織の一部と化してしまう

イスラム教徒として正に自分がそうでした

ルカ 11：35 に「あなたの内なる光が暗くならないように注意しなさい」とある

光のことを知識として学ぶだけで自分の中には取り入れない ということです

マタイ 6:23 に

「もしもあなたの内なる光が暗ければその暗さは どんなであろう」とあります

知識だけでなく 神の啓示に命が吹き込まれ神の靈が心に御言葉を示さなければならぬのです

だから第 2 コリント人 3 章は「文字は人を殺し 靈は人を生かす」と言う

出エジプト記 32 章で モーセが律法を持って山を降り文字をもたらした時 3 千人が死にました

でも使徒行伝 2 章で神の御靈が下り 3 千人が生まれ変わったことは偶然ではないのです

文字は人を殺すということを示しているのです

凄い 皆の為にもう一度言ってくれますか？ すごく良い教えです

第 2 コリント人 3 章 6 節に「文字は人を殺し 靈は人を生かす」とあります

出エジプト記 32 章で律法が来て

モーセが山から下りると子牛を崇めていた 3 千人がその日に死んだのです

でも聖靈が来ると その素晴らしい臨在の中で 3千人が生まれ変わったのです

それには気付きました

なぜなら文字は人を殺すからです宗教の靈は律法の文字を使って殺すのです

新しい聖約では 命ある御言葉が私達を建て上げ 御靈が命を与えるのです

でも構造を守ろうとしてそれに深く入り込んで正しいことでも 間違った言い方をしてしまう

その結果は死です力を与えてくれるのは活気に満ちた聖靈です

イエスが話す言葉は「靈であり また命です」と言ったように

イエスからくる命が鍵なのです

彼は言葉の種の殻を話したのではなく言葉の命を話しました

だから命を搔き乱すものには注意すべきですねこの話の延長ですが

あなたが どのようにキリストを受け入れたか知っていますが

私も最初にその命が入ってきた時「素晴らしい！」と思いました

神の靈に触れると 御靈が私達を満たし心が溢れるのです

だからその御靈に導かれることは何だか分からないけど 凄く自然なことでした

御国では 御靈に従うのが最も自然なことで

ローマ人 8 章 14 節でも「全て神の御靈に導かれている者は神の子である」とあるよう

に

御国の子は御靈に導かれているのです飢えたように御言葉を昼も夜も読んで

聖書を読むべきとは知らなかつたけどただ読みたいという願望が湧いてきました

そして靈の導きによって人をイエスに導くようになるのです

自由を得て 人々をイエスに導くようになってその後どうなったのですか？

あなたは教会にも行ってなかつたんですよね？

キリストと出会った直後から教会に行き始め溢れるような愛を経験したのです

イエスは人を愛するということしか知りませんでした

何もわからなかつたけど 神は人を救う為に何でもすることを知っていました

レストランに行って人に神の話をしました

聖書にも子供のようにならないと神の御国に入れないとあります

世の中の人は「子供みたい」と言うかもしれないけどその時は善惡の知識もない 無

知なままで

ただ座って 聖靈に身を委ねたらそれが何かすら知らなかつたけど靈の力が働き

神の御靈と栄光が降りてきて イスラム教 ヒンズー教シーカ派 ユダヤ人 無心論者

が救われたのです

それはローマ人の御言葉のように無知な僕が聖靈に身を委ねたからです

それで少し利口になってもっと学ぶ必要があると思い

教会も僕を訓練したがり

構造が僕の中に入つて来ると救われる人の数が少なくなったのです

それは自分は靈的に飢えていて構造でも何でも取り入れるようになったのです

構造は大切ですが 必要なのは天国の本質をサポートする枠組みだけです

構造を味わう前にイエスの本質を知ったということは僕が受けた恩恵でした

だから完全に変わってしまった

そうなんですでも神から与えられたプロセスの中で

以前にいた宗教組織の中でも

上からの命令・神の命令や方法に従うことを学んでおり

その中で謙虚であることを学びそれらを超えて生きるようにと言わされたのです

主はそこから僕を救い出してくれたので他の人が自由に運命に向かって歩む手助け
ができるです

時間のかかるプロセスですが価値があるのです

神は僕達を諦めないので僕達も現状が どんなに悪くても神の御計画を捨ててはなら
ない

神の御言葉に対してどれだけ嘘を聞いたかは関係ありません

イエスの前に来て謙虚になると神が解放してくれます

ファイサルが どのように構造や知識の一部となってしまったかを語ってくれました
が

今ご覧になっている人で「それは私のことだ

自分が神に導く人の数が減った」と思っている人がいますね

靈を求めたり セミナーに行き訓練を受けることは悪いことではありません

でも私達の肉の部分が善惡の知識の木の実を食べたがるので
私達が御靈についていく代わりに御靈が私たちについてきて 構造の中でも教え続ける

でも一番大事なのは 心のあり方ですだから気を落とさないでください

特に「それは私だ」と思う人は

なぜそれが起ったか また子供のような心に戻る方法を神が教えてくれます

子供のような心で宗教の靈を克服することができるのです

私もいつも「子供のような心を持っているかそれともそれが困難になっているか」と
自問します

その時は「主よ 純粹な福音と信仰に戻るのを助けてください」と祈ります

それでは一旦休憩を入れます

この「神の話」で 宗教の靈を識別して克服する方法を話しています

まず靈を判別すると克服するのが楽になるのです

マタイ 23 章で宗教の靈を暴く重要な場所で

いつもは謙虚で穏やかなイエスがここでは非常に厳しいことを言いますが

私達が確実に理解するためなのです

今 番組をご覧の方は後で聖書のマタイ 23 章を読んでください

宗教の靈を克服するということを詳しく説明し教えていますが

今はそれができないので 家で聖書を読んで瞑想してください 聖靈が教えてくれま

す

今は 13 節を取り上げたいと思いますイエスが言いました

「偽善な律法学者 パリサイ人たちよ

あなたがたは 災いである あなたがたは天国を閉ざして人々を入れさせない

自分も入らないし入ろうとする人を入れさせもしない」

パトリシア これは本当に危険なことです

イエスが子供のような信仰を見せて下さったので私にはこれが何のことかがよく分

かります

御国の喜び しるしや奇跡を神が見せてくれたのでその素晴らしさを人に伝えると

もちろん 奇跡を崇めているのではなく主を崇めているのですが

奇跡に対して物凄く反論があるのです

私たちは「天国の扉が開いてます 皆で来て神の臨在を楽しみましょう」と言つてい

るのに

それが分からぬ人がいる皆良い人なのですが

宗教の靈の影響を受けていると頭で理解しようとするからです

第 1 コリント人 2 章に

「生まれながらの人はそれを受け入れないそれは彼らには愚かなものだからだ」とあ

ります

主は宗教の靈のことを言つているのです

「天国を閉ざして人々を入れないし自分も入らないし入ろうとする人を入れても
しない」

そういう人が反論してきます

自分が体験していないから理解できないし他の人にも体験して欲しくない

それには気をつけなければなりません

イエスは全く反対のことを言っていて神の国はあなたの中にあると言っています

神の国は自分たちの中にあるので主は全ての人にそれを体験して欲しいのです

自分たちの中にあるので 子供のように掴んで分かち合うのです

でも宗教の靈はその逆で

それを阻止して「私を介してのみ私の助けがあるから行けるのだ」という態度です

自分たちは行けないし

愚かなものと思っているので知識が阻止するのです

イエスが言う「自分の中にある」ものと全く逆です

教会の歴史の中でも

司祭が人々に「どうせわからないから聖書は読むな」と言っていた時期がありました

今日でも「君には出来ないし もっと訓練や勉強が必要だからやるな」と言う人がいる

子供のように聖靈に導かれて歩くのではなく善悪の知識の木を選んでしまう

聖靈が確信と啓示をもたらしてくれるので

宗教の靈は組織や自分たちの王国を築きたがるものです

だから衝突するのですイエスの御国は生きた実体がある

私達の中で生きて動いています

神の国はどこにでもあります私達を通して動いているのですから

でも宗教組織は枠組みの中だけの生活でその組織は成長を求める

同 15 章で「偽善な律法学者 パリサイ人たちよ あなたがたは 災いである

あなたがたはひとりの改宗者を作るために 海と陸とを巡り歩く

そして作ったなら 彼を自分より倍もひどい地獄の子にする」と言う

強烈な言葉ですが ここで改宗や成長があることも示しています

この構造を信じる人を増やしたい という心があるその心は大事だけど 靈が違うん

です

救われて あなたも御国においてでも前よりひどい状態になるぞ という

だから大変なんですでも皆そういう経験をしたことがあると思います

キリストを受け入れた時人生が変わったけど自分はどうしたんだろう？

イエスを愛して 天国に行けるのも分かっているけど 悲めで 苦々しい思いを噛み
締めている

組織の中に押し込もうとする宗教の靈から西洋の教会を 神が解放してくれると信じ
ています

御国と神の栄光や臨在が入ってくるのを阻止する靈からです

西洋の教会と言っても私は教会を愛していますし

慈善活動とか多くの素晴らしいことが行われていますから

それは良いのですが何かが足りないのです

教会のその構造と人々の反応に 命がない

イエス・キリストの福音にあるような命が吹き込まれていない

聖書の例と比べると

私たちは教会を命のない組織の中に入れてしまっているのです

信心深いふりをしても 神の力を否定する聖書は「こうした人々を避けなさい」と言
っている

僕はイスラム教の構造の中で育ったためこの忠告が分かります

だから伝道をする時も 人に構造を教える前にイエスの本質を見せることが重要なの
です

構造とは物を閉じ込める為にありペテロも構造でもある小屋を建てたがった

でもイエスは駄目だと言いましたイエスが本質で生きていて

全ての人が手に入れることができるので 自由に私達の中で 動き続けるものであつ
て欲しいのです

今これを観ている人で あなたは構造に反抗する傾向がありますね でも反抗は答え
ではありません

構造の中にいながら神の本質を受け入れるのです

あなたの中の神の本質がもの凄く大きくなつて構造から溢れ出るまでそれを求める
のです

反抗してはなりません 敵は私達が構造に反抗することを望んでいます

それは賢明とは言えません構造の中で神の実質を掴むのが本当の知恵なのです

あなたを閉じ込めようとする枠が神の本質による圧力で自然に外れるまで それを育
むのです

そうすればあなたは聖く しみもなくイエスの本質をもつて純粹に歩むことができる
のです

それは戦いの言葉ですねそれからもう 1 つ 29 節を見たいのですが
「偽善な律法学者 パリサイ人たちよ あなたがたは災いである あなたがたは預言者
の墓を建て」

預言者は神の行うことを宣言する人です「義人の碑を飾り立てて こう言っている
『もし私達が先祖の時代に生きていたなら 預言者の血を流すことに加わってはいな
かっただろう』と

宗教の靈は必ず時代の先を行く預言者の声を消そうとします

そんなのいらないと 昔の事を話したがるイエスにしたことは間違いで パリサイ人
はこうだとか

今日でもそうです

だからイエスも己を見ろと言つてます自分自身を見るべきなのです

兄弟を指差して あいつには宗教の靈がついている と言うのではなく
自分たちを見つめて主に「私にも新しいものを下さい」と言うのです
自分は主と共に歩いているか 他の誰が何を言おうと主の声を聞いているか
私は預言者の墓を作り 彼らを殺したりして未来を宣言する声を消したくない
神様が何か新しいことをする時私達の頭では理解できないものです
人は昔からそうでしただから靈に導かれるしかない
でも宗教の靈は その声をいつも搔き消そうとする
だから自分も反対して自分の中にその靈がないことを確かめる
宗教の靈についてたくさんの教えをありがとう出演して頂いて光栄です
あなたは イエスを知ることによって宗教の靈と宗教の構造を克服しました
私達はイエスによって克服するのですそして私達は互いを必要としています
なぜなら私たちは誰もが頭で理解しようとしがちだからです
宗教的な部分は誰にでもありますでも私は それに捕われたくないはありません
あなたも捕われたくないんだろうだから お互いが必要なのです
私たちは主ではなく知識に頼りがちだからです
あなたが宗教の靈による圧迫や抵抗感から解放されることを祈ります
イエス・キリストによる自由と解放を知りあなたが御國の力を知ることを祈ります
運命の言葉はあなたを力づける神の心からの預言の言葉です
パトリシアが預言者の墓の話をしていた時

あなたも預言者で墓に埋められたように感じていますね

宗教の靈とは人間的で肉的なものなのであなたが死ぬのを見ると 墓を用意します

でも天の父が言っています人は死人に墓を作るが

天の父は あなたが埋められた墓を探して 蘇らすのです

希望も全て消えた宗教の墓から父があなたを蘇らせているのが見えます

父はあなたを探して 暗い墓に来てあなたを生き返らせ 連れ出します

主の臨在の中であなたが運命に向かって生きるためです

インドからの若い女性が見えます

この番組に釘付けになっていますね神があなたの心に働きかけています

神が偶然に あなたが人と出会う機会を作り彼らはあなたにイエスのことを語りまし

たね

だからあなたはクリスチャンを観察するようになり喜びに満ちている人を見て

そんな喜びを感じたいと思うのですが 出来ないだから捕われの身のような感じがす

る

こうしないといけないああしないと人に受け入れてもらえない

でも何をしても駄目で 完全に正しく生きるなんて出来ないと悩んでいますね

ずっと悩んでいて解放を願っている

今日この番組を見て「これだ！宗教の靈が私を苦しめている」と気付き

今 イエスがあなたのもとに来ています心の扉を叩いているのです

「私を入れてください 私はあなたの神になりたい」と言っています あなたは他の神々を崇めてますが

イエスがあなたの神になり イエスの名でその神々に去るように命じれば いなくなります

私を神にすると 解放と新しい人生をもたらします と言ってます

本当に簡単です あなたの心で「主イエスよ 信じます あなたが私の神です」

あなたは神々の神なのです私個人の神になってください

私の救済主よ 心に入ってきてくださいそして私の罪を赦してください

偽りの神や偶像を崇めたことをお赦しください私の心に入ってきて 私の神になってください

そして心から主を受け入れるのです今 神の臨在を感じていますね

それがイエス・キリストの臨在なのですこれを「生まれ変わる」と言うのです

あなたは ファイサルが話したように新生したのです！

イエスが入ってくるとあなたはイエスの子供となるのです

一度心に入てくると 主は決してあなたを見放したり見捨てたりしません

インターネットで xpministries.com に行くと色々イエスについての情報があります

主はあなたを聖書に導き今 受け取った自由について教えてくれるでしょう

宗教の靈について勉強しましたその靈は私達の魂の知識や知能から力を得ます

心は正しいのですが自分の頭の中の構造に従ってしまうのです

なぜならコントロールができる人生とは楽だからですでも 必要なのは聖靈に導かれることです

新しいことでも常に御靈に頼ると少しずつ主のことを示してくれます

今この時代 神は新しいことをしていますだから御靈と近いほど

宗教の靈を克服する力が与えられ神がやっていることが見えてくるのです

今日の番組をご覧頂きありがとうございます

私達が謙虚になり主の中で憩うなら聖靈による解放を得ることができます

宗教の靈に捕われたり圧迫や支配を心配をする必要はありません

聖靈が自由をもたらすのですから

聖書は「主の靈のあるところには自由がある」と言います

あなたが生涯を栄光なる自由の中で生きることを祈ります

そしてあなたへの言葉があります

神はあなたを永遠の愛で愛しています

本当に愛してます決して忘れないでください

Copyright(著作権):www.xpmmedia.com

日本語字幕：リーハイバレー・ジャパニーズ・ミニストリーズ Japanese

Subtitles:www.lehighvalleyjm.com